

木馬会会報 (第109号)

* 桜花賞特集 *



99/04/09

～木馬達の予想～

本誌 トウインクルダンディ

◎フサイチエアデール ○ゴッドインチーフ ▲スティンガー
△エイシンルーデンス、プリモディーネ、ウメノファイバー、トゥザヴィクトリー

軸にしたい馬が多く、いつもながらに桜花賞は難しい。こういうときは、ワンパターンといわれそうだが、天才武さまの騎乗を信頼するしかないだろう。そこで本命はフサイチエアデール。新馬戦で勝っていない馬だけに、能力的には他馬に見劣りしそうだが、騎手の腕、展開の有利さ、今年に入ってから調子の良さを考えれば、もっとも栄冠に近い存在とみた。

相手筆頭も騎手の腕を信頼してゴッドインチーフ。ローテーション的にももっとも信頼できる馬だけに、私が武さまの熱烈なファンでなければ本命だろう。

その他では、今年初戦が気にはなるが、藤沢厩舎・能力上位のスティンガー、魔の桜花賞ペースになればエイシンルーデンスの逃げ切り、展開有利と見たプリモディーネ、ウメノファイバー、抽選待ちだが新馬勝ちの能力馬トゥザヴィクトリーあたりだろう。

～ライスシャワシャワの予想はよそう～

今年のすべては、スティンガーの取捨であろう。阪神3才牝馬Sを連闘で勝ち、そこからぶっつけ本番というとんでもないローテーションを取った。他の有力馬がレースを使いながら成長しているのに調教だけで出てくるなんて、という気もする。しかし、そこは藤沢厩舎のやることであるから、勝たれても仕方ないような気もする。常識外れの馬だけに、走って見たらやっぱり強かったということもあるだろうが、順調にトライアルを使ってきた馬から入る。◎はゴッドインチーフ。チューリップ賞は勝って欲しかったが、エイシンルーデンスにまんまとやられたまで。今度はさすがに前も激しくなるだろうし、そうなればこの馬の末脚が生きる筈。十分巻き返せる。

相手にはスティンガー。姉のサイレントハビネスも休み明けで走ってるわけだから、休み明けを苦にすることはないのだろうが、いかんせん休み明けのG1だけに評価を一枚下げた。

抽選の結果待ちだが、出ればトゥザヴィクトリーが▲。スリリングサンデーには負けたものの、ナリタトップロードに勝っており、潜在能力は十分。前走こそ熱発明けの急仕上げて息切れしたが、今度は変わってくれるであろう。

今年に限ってはとんでもない穴馬が出てくるようにも思えず、前評判通りのレースになるだろう。よって以下は、フサイチ、ウメノ、プリモディーネ。

◎…ゴッドインチーフ、○…スティンガー、▲…トゥザヴィクトリー
△…フサイチエアデール、ウメノファイバー、プリモディーネ

栄蔵の一番弟子 TP

～TPの厩理屈～

今年の桜花賞はかなりレベルが高い。そして、レベルの高い馬と低い馬の差が激しく、とても大穴が出ることはないだろう。

スティンガーは実力はあるが休み明け、鞍上牝馬G1に縁のない岡部、競馬ブックの写真でもすっきりはしているものの、なんとなく筋肉の張りが物足りない。エイシンルーデンスは前走後、熱発したことで、追いきりが足りない。ウメノファイバーは阪神3歳牝馬の時に輸送に対する不安を関係者が表明していたし、府中コース向きという印象が強い。プリモディーネは前走休み明けだが、骨折が原因でなく、成長が止まっていたわけでない。ステファニーはしぶといレースぶり。トゥザヴィクトリーは無茶なローテだが、本当に復調しているなら恐い1頭。ゴッドは血統だけがちょっと気になる。フサイチは新馬勝ちしていない馬は過去10年連対していないというデータが気になる。

ウメノ、プリモ、ステファニーはちょっと線が細い気がして本命にはできないし、穴として狙える理由も見付からない。実力的に足りるトゥザ、スティンガーはローテに疑問。人気にもなるし狙える馬ではない。エイシンも熱発が気になるし、逃げ脚質も不安。これも人気になる。本命はゴッドかフサイチだが、どっちといいきることはできない。土曜から日曜は雨らしいから重馬場がうまそうなゴッドを本命にしておこう。結局どの組み合わせで決まっても不思議ではない。また、どれが軸として堅いということも言えないので買えないレースである。

◎…ゴッドインチーフ

△…フサイチエアデール、スティンガー、エイシンルーデンス、
トゥザヴィクトリー、ウメノファイバー、プリモディーネ、ステファニーチャン

栄蔵師匠の真似をしてもだめだこりゃ。最低の回収率だ。これからは得をする買い方しかないことにしよう。そのうちレースの見分けかたもつかめるだろう。現在の回収率39.0%

予想はウソヨ 四国の井崎

さあ、クラシックシーズン到来で華やかになりますね、まだ寒いですが…。

何だ！今年は！という印象のJRAのコマーシャルですが、桜花賞は日程の関係上やたら何度もかかっています。色からは「だいたい」と「青」、特に「青」が強烈に残ります。4枠が強いのでしょうか？

	3走前	2走前	前走
ゴッドインチーフ	-0.3	+0.7	+0.1 A
フサイチエアデール	+0.5	+0.0	+0.5 B
エイシンルーデンス	+0.3	+0.3	+0.4 C
スティンガー	-4.6	-0.1	+0.5
トゥザヴィクトリー	-0.2	+0.5	-0.6

圏内馬 900万(50音順) 芝+0.5秒、ダ+0.7秒以上(1200m以下), +1.0以上(1400m以上)

ウメノファイバー	+0.7	-1.4	-0.7
ステファニーチャン	+0.1	+0.6	+0.0
タヤスブルーム	+0.5	-0.9	-0.6
ビューティグロー	-0.4	-1.3	+0.5
圈内馬 500万(50音順) 芝、ダとも+0.0秒以上			
アドマイヤゴールド	公営	公営	+0.1d
スタートマーチ	-0.5	-2.0	+0.0
プリモディーネ	-1.8d	-0.1	+0.0
ワンダーガール	+0.2	公営	-0.4
(ハギノスプレッダー	-0.7	-0.8	-0.1 参考)

来週の皐月賞と比べればレベルの差が歴然としている。先週のクリスタルカップも過去のデータからは牝馬が不振と出ていたが、終わってみれば1、2着とも牝馬。マイルで皐月賞が行われたら今年この牡馬はきっと上位に来れないでしょう。それほど今年の牝馬はレベルが高いのです。ご覧のとおり900万クラスの時計掲示が10頭もいます。これに対し、牡馬の皐月賞は来週お知らせしますが4頭しかいません。将来彼女たちがお母さんになった時には、いい子供を出してくれるものと大いに期待出来ます。

前置きはここまでにして、まずタイム評価結果の分析から。先にも触れたが、いいタイムを掲示した馬が多い。上位5頭を引っ張り出した。大体人気どおりでありあまりおもしろくはない結果です。一応、エルフィンSで最高値を記録したゴッドインチーフをAとした。しかしながら900万クラス馬との決定的な差はない。

そこで昨年の事が思い出されて本家井崎風にデータを調べてみた。「前走の人気」である。過去10年の連対馬20頭のうち、12頭が前走1番人気であった。ここ3年で言えば3年とも前走1人気馬の組合わせで決まっている。ということで前走1人気馬を探すと、ゴッドインチーフ、フサイチエアデール、トゥザビクトリー、ビューティグローの4頭しかいない。後の2頭が抽選待ちというのはなんたることか。更に連対した前走1人気馬12頭のうち8頭が、「前」前走1人気で1着であった。勝ち馬で言えば6頭すべてが前前走1人気で1着であった。この条件をクリアするのは、ゴッドインチーフとトゥザビクトリー2頭だけである。単勝を買うならこの2頭だ。

タイムとこのデータを最重要視して、本線は◎ゴッドインチーフからフサイチエアデール、トゥザビクトリーへの2点とします。もう1点、スティンガーも押さえるかな。岡部では桜花賞は無理だと思いますが…。あと、トゥザビクトリーが頭のケースを想定して、「スト」回避により開催された場合、他にも組合せはありますが、頭の字でストになる「スティンガーとトゥザビクトリー」を遊び買います。是非ストが回避されて、良馬場で開催されることを祈ります。

特集 中山グランドジャンプ予想!

—— トウインクルダンディ ——

◎ファイブポインター ○ウチュウノキセキ ▲イチバンリュウ

△ビクトリーアップ、メジロファラオ、ゴッドスピード、ケイティタイガー

知ってる人は知っているが(ねえ、メニーさん)、私は障害競争が好きである。特に中山大障害の大竹柵はいつもはらはらしながら見ていたものだ。伝統の大障害を、規制緩和に乗って改名しなくてもい

いと思うが、まあ、なにはともあれ輝かしい第1回の中山グランドジャンプ、ぜひともの中させてスタートしたいところだ。

断然人気が予想されるゴッドスピードだが、この馬いかんせん飛越が低い。中山の大竹柵はこの馬が断然人気になるほど甘いものではないとみて、今回は大穴狙い。

本命は若さを勝ってファイブポインター。平場と違い、斤量差がそれほどでない障害戦だが、それでも大竹柵においては有利であろう。ゴッドスピードが障害飛越にスタミナを使うようなら、直線チャンスがあっただけでいい。同じ理由から対抗はウチュウノキセキ。

と予想を書いたものの、終わってみればゴッドスピード、ケイティタイガーの大本命馬券で終わる可能性の高いレースであることは間違いない。

—— ライスシャワシャワ ——

東海の桜も満開になったところで、今週は桜花賞。その前に、中山グランドジャンプの予想から。グランドジャンプではなく、中山大障害の方が個人的には落ち着くのだが。大障害だけに経験を買いたい。よって、暮れの大障害を勝ったビクトリーアップから。昨年までであれば、大障害勝ち馬は2キロずつ斤量が重くなるところが、今回から定量ということで、有利であろう。

相手には、連勝中のファイブポインター。障害入りして5戦3勝なら初めての大障害もこなしそう。

◎…ビクトリーアップ、○…ファイブポインター

△…ケイティタイガー、ゴッドスピード

—— 栄蔵の一番弟子 T P ——

中山大障害は他の競馬場の成績をうのみにできない。それほど障害が高いし、バンケットによるスタミナの消耗も想像以上なのだろう。中山コース初というのは大幅減点だし、スピード型で飛越が低い馬も不安がある。それと、騎手の腕が大きくものを言う。それらが原因で、他の競馬場ではそんなことはないのだが、中山大障害は同じ馬が長く活躍するのである。以前は、東京や阪神、京都で連勝していても中山大障害にだけは出てこない馬が多かったのである。今年から中山大障害だけがG1になったので、いままで他の競馬場で強かった馬も、これに出てくるようになった。しかし、基本的にはやはり中山大障害で好成績をおさめている馬が優位ではないだろうか。

本命は次代をになう可能性大のビクトリーアップ。前走は不甲斐なかったがここへの一叩きと読み取れる。それと暮れの大障害でいいところのあったメジロファラオ。大江原も信頼できる。次に11歳とはいえ大障害で3着を外したことのないケイティタイガー(田中剛)。穴に狙おうと思ったウチュウノキセキとサンライストームが回避してしまったので、馬券的には面白くなってしまった。

◎ビクトリーアップ ○メジロファラオ ▲ケイティタイガー

—— 心配御無用! ——

◎ゴッドスピード

—— ミスターX ——

◎ゴッドスピード ◎イチバンリュウ

△チアズロッキー、フジノセイガイハ、メジロファラオ

—— 鈍才 洋二郎の無い知恵絞リ ——

◎ビクトリーアップ ○イチバンリュウ ▲ゴッドスピード

△メジロファラオ、ファイブポインター

—— 四国の井崎 ——

ジャンプレースは残念ながらタイムベースがありません。高本公夫風に言えば、記念すべき第1回で

あるので1枠か8枠が連対する可能性が高い。

ビクトリーアップは前走マイナス10kgの凡走では昨年の絶好調時に戻っていないと判断して消し！脚質転換したゴッドスピードがここを狙っていい調子。1人気でしょうが単勝2倍はつくでしょう。相手は堅実駆けのメジロファラオとしておきましょう。ただ、はっきり言ってあまり自信はありません。観戦料程度の投資の予定です。

◎ゴッドスピード ○メジロファラオ

第59回 桜花賞

			18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	番号
			アドマイヤゴールド	フサイチエアデール	トウザヴィクトリー	クリムゾンクロール	プリモディーネ	ゴールデンベル	エイシンルーデンス	ウメノファイバー	スタートマーチ	ステファニーチャン	ステインガー	カシノリファール	ゴッドインチーフ	タヤスブルーム	フォルナリーナ	ビューティグロ	ハギノスプレnder	ワンダーガール	馬名
			横山典	武豊	幸	高橋亮	福永	松永幹	野元	蛭名	柴田善	田中勝	岡部	四位	河内	藤田	角田	後藤	熊沢	加藤	騎手
				◎	△		△		△	△			▲		○						トウインクルグンディ
				△	▲		△			△			○		◎						ライスシャワー
				△	△		△		△	△		△	△		◎						TP
			△	◎	▲						○		△	△		△			△	△	ミスターX
				△	△							△	◎		◎	△					ドロンジョ
				○	△				▲	△		△	△		◎	△					心配御無用!
				○					▲	△		△			◎	△			△		FELA
				▲			○			△			○		△			○		△	にっく
				▲	△		△		△	△		△	○		△					△	洋二郎
																					おけらくん
																					へなりん

フェア	桜花	皐月	天春	NHK	高松	オウ	優駿	安田	宝塚	秋華	天秋	菊花	川女	マル	J C	阪北	朝日	スP	S有馬	フェア
トウインクルグンディ	◎						☆					◎		○	○		○		◎	
ライスシャワー	◎				◎							◎							◎	
ラッキー							◎		○			◎								
TP	☆						○					◎		○						
ミスターX			○				◎		○			◎							○	
ドロンジョ												◎		○					◎	
心配御無用!												◎		○					◎	
YO	◎											◎							◎	
FELA			○									◎							◎	
にっく												◎					☆			
洋二郎																○				◎
おけらくん																				
へなりん			○													○				

○…～20倍 ◎…20～50倍 ☆…50倍～

いよいよ春のG1シーズンがやってきました。思いのほか中山グランドジャンプの予想も多く、障害競走の人気を思い知らされた気持ちです。次号は皐月賞号です。